

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
FMD News Vol.108をお届けいたします。

YouTube



FMD
OWNER'S CLUB



10月のTOPICS

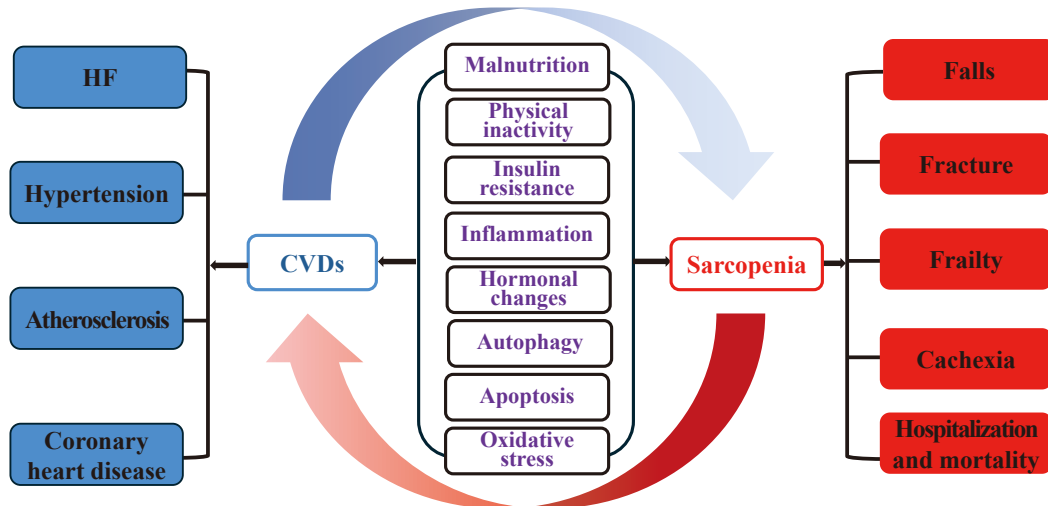
■ 血管と筋肉と認知症の関係

血管と筋肉は密接に関連していますが、両者は認知症にも深くかかわっています。今回の FMD News では、血管と筋肉と認知症の関係についてご紹介をいたします。

★サルコペニアと CVD

栄養失調、身体活動不足、インスリン抵抗性、炎症、ホルモンの変化、オートファジー、アポトーシス、酸化ストレスは、CVD やサルコペニアの発生に関係しています。

CVD は、転倒、骨折、虚弱、入院、死亡率など、サルコペニアを悪化させます。また、サルコペニア患者における CVD の有病率は、HF、高血圧、アテローム性動脈硬化症、CHD など、著しく増加します。このように、サルコペニアと CVD は密接に関連しており、相互に作用して病気の経過に影響を与えます(下図)¹⁾。



★血管と筋肉と認知症の関連

運動によって誘発され、骨格筋から分泌されるマイオカインの一つであるイリシンは、心血管保護にも有効です²⁾。また、認知症にとっても重要な物質であり、イリシンは認知症の要因となるアミロイドβの蓄積を抑制することがわかっています³⁾。筋肉量が減少するとイリシンは減少し、アミロイドβの蓄積量が増え、アルツハイマー型認知症の原因となります。さらに、血管内皮機能障害は、アミロイドβの蓄積量を増加させ、アルツハイマー型認知症の原因となります⁴⁾。

このように、血管と筋肉、どちらの状態が悪くてもアルツハイマー型認知症のリスクとなります。

血管と筋肉、認知症は密接に関連しており、双方の健康を意識することは、認知症の予防に繋がります。

1): Front Cardiovasc Med. 2021 Dec 9;8:743710
3): Kim et al., 2023, Neuron 111, 3619–3633

2): J. Cardiovasc. Dev. Dis. 2022, 9, 305
4): Journal of Alzheimer's Disease 70 (2019)467–475

■ 学会展示会のお知らせ

展示会

第34回日本産業衛生学会
会期：10月3日(木)～5日(土)
会場：かずさアカデミアホール

展示会

第46回日本高血圧学会総会
会期：10月12日(土)～14日(月祝)
会場：福岡国際会議場

展示会

第62回日本糖尿病学会九州地方会
会期：10月25日(金)・26日(日)
会場：アクロス福岡



株式会社

ユネクス

健康へ 血管と筋肉を意識し 大切な未来へ

0120-939-611 (平日 9:00～18:00)

ユネクス

検索

<https://unex.co.jp>